

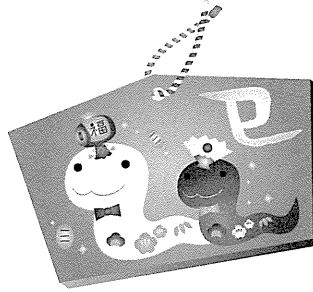
# Blatte

ラッテ Japan Club of Guam

2013年1月発行 (第9号)  
http://www.jcguam.org/  
Tel : 646-8066 · Fax : 646-8067



新年 2013

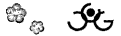


明けまして  
おめでとう  
ございます。

DONATION BOX  
JAPAN SOCIETY SCHOOL  
GYMNASIUM PROJECT



体育館建設が始まりました。  
寄付のご協力をお願いいたします。



JAPAN CLUB OF GUAM



## 新年のご挨拶



JAPAN CLUB OF GUAM



在ハガツニャ日本国総領事  
清水 久継



第23代 日本人会会長  
米山 豊仁



新年明けましておめでとうございます。潮風に揺れる椰子の木を眺めながら、アイランドウエアで新たな年を迎えるのもグアムならではの、日本の松飾りや初詣に思いを馳せながらも、南の島の正月に何ともいえない風情を感じるものです。皆様方に心より新春のお慶びを申し上げます。

昨年5月末に当地に着任し、期待と不安が入り交じる気持ちで仕事を始めましたが、グアム政府の関係者をはじめ、日本人会の皆様方には心温まるご支援をいただき何とかここまでやってこれることができました。この機会にこれまでのご厚情とご支援に心より感謝申し上げます。

昨年はグアム日本人会発足40周年という大きな節目でしたが、その節目に相応しいように日本からの年間来訪者数が前年比二桁増の100万近くに達する見込みです。グアム経済にとっては非常に明るいニュースで喜ばしい限りです。他方、沖縄海兵隊のグアム移転についてはプロセスが頓挫していましたが、グアムの戦略的重要性が益々高まりつつある中、ここにきてようやく一部に動きも見え始めました。こうしたことから、グアムと日本との関係は今後益々緊密の度を増すものと思われ、グアム日本人会にとっても10年後の創設50周年を見据え、今年は新たな時代の幕開けになるものと思われたい。

昨年、初めて秋祭りに参加しましたが、想像をはるかに越える大勢の人々が集まり、あたかも自分たちの昔からの祭りであるかのように楽しんでいる光景を目の当たりにして、日本人社会がいかに地元コミュニティに溶け込んでいるかということをつくづく実感しました。これもひとえに日本人会の諸先輩方のご尽力の賜物であり、そして、そうした伝統を継承し、グアム社会との共生を目指し日々努力されている日本人会の皆様方の活動の成果でもあります。私もグアム日本人会の一員となったからは、グアムと日本との友好強化のため、皆様方と歩調を合わせ、微力ながら努めて参りたいと思います。

末尾ながら、本年も旧年同様宜しくお願い申し上げます。

新年明けましておめでとう御座います。

日本人会会員の皆様と共に新年を迎えるにあたり謹んでお喜び申し上げます。

昨年は世界的に異常気象に見舞われ、各地で干ばつ、水害、ハリケーン等の被害に遭遇しました。そして特に日本では暑い夏が続き、秋を通り越し一気に冬が到来した年でもありました。

日本を取り巻く国際情勢も、中国、韓国の間で領土問題をめぐり激しい対立が起こり、日本の経済は大きなダメージを受けました。

さて、グアムの昨年を振り返りますと、確かに異常気象と思える雨の多い年で、10年来、来ていない台風が心配されましたが、幸運にも台風の上陸は無く、乾季に入り、グアムらしい天候が戻って来ました。

そして、日本と中国、韓国、間での領土問題に関しましても、グアムにおきましては、何の摩擦も起きず平常通りの日常が継続されました。

このグアムの平和な環境に改めて感謝すると同時に、これからもこの平和が継続することを期待したいと思います。

昨年のグアム日本人会は、例年行われています秋祭りが天気に恵まれ3万5千人以上の参加者があり、大成功を収めました。

そして、5年前から計画された日本人学校体育館建設が、昨年の3月に日本国総領事館からの補助金が決まり、10月から建設が始まりました。そして、今年の入学式を目標に竣工出来るよう建設が進められています。これも偏に会員皆様の協力の賜物と感謝申し上げます。

今年もグアム日本人会は会員の皆様と、平和なグアムの環境が続きますように、会員そしてローカルの方々と相互理解を深めたいと考えております。

そして、皆様に取りまして幸多き年となります様お祈り致します。